

正 誤 表
-------

下記の部分に誤りがありましたので訂正させていただきます。  
ご迷惑をおかけし大変申し訳ございません。

### 2022 基本情報技術者 午前試験対策書 第1版 第1刷

No	訂正箇所	誤	正
1	P.14 表 午前試験の 出題範囲	<p>大分類：4 開発技術 / 中分類：12 システム開発技術</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">           システム要件定義, システム方式設計, ソフトウェア要件定義, ソフトウェア方式設計・ソフトウェア詳細設計, ソフトウェア構築, ソフトウェア結合・ソフトウェア適格性確認テスト, システム結合・システム適格性確認テスト, 導入, 受入れ支援, 保守・廃棄         </div>	<p>大分類：4 開発技術 / 中分類：12 システム開発技術</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">           システム要件定義・ソフトウェア要件定義, 設計, 実装・構築, 統合・テスト, 導入・受入れ支援, 保守・廃棄         </div> <p>※2021年10月26日, IPAのシラバス改訂に伴う変更</p>
2	P.57 理解度チェック問題(5)	このデータのメジアンは <input type="text" value="ア"/> , モードは <input type="text" value="ア"/> です。	このデータのメジアンは <input type="text" value="ア"/> , モードは <input type="text" value="イ"/> です。
3	P.57 理解度チェック問題(9)	$A = \begin{bmatrix} 2 & 1 \\ 0 & 3 \end{bmatrix}$ , $B = \begin{bmatrix} 1 & 0 \\ 2 & 5 \end{bmatrix}$ のとき,	$A = \begin{bmatrix} 2 & 1 \\ 0 & 3 \end{bmatrix}$ , $B = \begin{bmatrix} 1 & 0 \\ 4 & 5 \end{bmatrix}$ のとき,
4	P.455 問3 問題	<p>次の条件でテストするとき, テストデータの最小個数は幾つか。</p> <p style="text-align: right; font-size: small;">(H28 秋・FE 問 48)</p>	<p>次の条件でテストするとき, テストデータの最小個数は幾つか。</p> <p style="text-align: right; font-size: small;">(H28 秋・FE 問 48)</p> <p><b>【条件】</b></p> <p>① 有効同値クラスの1クラスにつき, 一つの値をテストデータとする。ただし, テストする値は境界値でないものとする。</p> <p>② 有効同値クラス, 無効同値クラスの全ての境界値をテストデータとする。</p> <p style="text-align: center; margin-top: 10px;">ア 5                      イ 6                      ウ 7                      エ 8</p>

5	P.606 午前の 出題範囲	<b>大分類：4 開発技術 / 中分類：12 システム開発技術</b>		<b>大分類：4 開発技術 / 中分類：12 システム開発技術</b>			
		1	システム要件定義	システム要件定義（機能、能力、業務・組織及び利用者の要件、設計制約条件、適格性確認要件ほか）、システム要件の評価 など	1	システム要件定義	システム要件定義（機能、境界、能力、業務・組織及び利用者の要件、設計及び実装の制約条件、適格性確認要件ほか）、システム要件の評価、ソフトウェア要件定義（機能、境界、能力、インタフェース、業務モデル、データモデルほか）、ソフトウェア要件の評価 など
		2	システム方式設計	システムの最上位の方式確立（ハードウェア・ソフトウェア・手作業の機能分割、ハードウェア方式設計、ソフトウェア方式設計、システム処理方式設計、データベース方式設計ほか）、システム方式の評価 など	2	設計	システム設計（ハードウェア・ソフトウェア・サービス・手作業の機能分割、ハードウェア構成決定、ソフトウェア構成決定、システム処理方式決定、データベース方式決定ほか）、システム統合テストの設計、アーキテクチャ及びシステム要素の評価、ソフトウェア設計（ソフトウェア構造とソフトウェア要素の設計ほか）、インタフェース設計、ソフトウェアユニットのテストの設計、ソフトウェア統合テストの設計、ソフトウェア要素の評価、ソフトウェア品質、レビュー、ソフトウェア設計手法（プロセス中心設計、データ中心設計、構造化設計、オブジェクト指向設計、モジュールの設計、部品化と再利用、アーキテクチャパターン、デザインパターン など
		3	ソフトウェア要件定義	ソフトウェア要件の確立（機能、能力、インタフェースほか）、ソフトウェア要件の評価、ヒアリング、ユースケース、プロトタイプ、DFD、E-R図、UML など	3	実装・構築	ソフトウェアユニットの作成、コーディング標準、コーディング支援手法、コードレビュー、メトリクス計測、デバッグ、テスト手法、テスト準備（テスト環境、テストデータほか）、テストの実施、テスト結果の評価 など
		4	ソフトウェア方式設計・ソフトウェア詳細設計	ソフトウェア構造とコンポーネントの設計、インタフェース設計、ソフトウェアユニットのテストの設計、ソフトウェア結合テストの設計、ソフトウェア品質、レビュー、ウォークスルー、ソフトウェア設計の評価、プロセス中心設計、データ中心設計、構造化設計、オブジェクト指向設計、モジュールの設計、部品化と再利用、アーキテクチャパターン、デザインパターン など	4	統合・テスト	統合テスト計画、統合テストの準備（テスト環境、テストデータほか）、統合テストの実施、検証テストの実施、統合及び検証テスト結果の評価、チューニング、テストの種類（機能テスト、非機能要件テスト、性能テスト、負荷テスト、セキュリティテスト、リグレーションテストほか） など
		5	ソフトウェア構築	ソフトウェアユニットの作成、コーディング基準、コーディング支援手法、コードレビュー、メトリクス計測、デバッグ、テスト手法、テスト準備（テスト環境、テストデータほか）、テストの実施、テスト結果の評価 など	5	導入・受入れ支援	導入計画の作成、導入の実施、受入れレビューと受入れテスト、納入と受入れ、教育訓練、利用者マニュアル、妥当性確認テストの実施、妥当性確認テストの結果の管理 など
		6	ソフトウェア結合・ソフトウェア適格性確認テスト	テスト計画、テスト準備（テスト環境、テストデータほか）、テストの実施、テスト結果の評価 など	6	保守・廃棄	保守の形態、保守の手順、廃棄 など
		7	システム結合・システム適格性確認テスト	テスト計画、テスト準備（テスト環境、テストデータほか）、テストの実施、テスト結果の評価、チューニング、テストの種類（機能テスト、非機能要件テスト、性能テスト、負荷テスト、セキュリティテスト、リグレーションテストほか） など	※2021年10月26日、IPAのシラバス改訂に伴う変更		
		8	導入	システム又はソフトウェアの導入計画の作成、システム又はソフトウェアの導入の実施 など			
		9	受入れ支援	システム又はソフトウェアの受入れレビューと受入れテスト、システム又はソフトウェアの納入と受入れ、利用者マニュアル、教育訓練 など			
		10	保守・廃棄	システム又はソフトウェアの保守の形態、システム又はソフトウェアの保守の手順、システム又はソフトウェアの廃棄 など			

株式会社アイテック